

## ロシアのウクライナ侵略戦争と核による脅迫に断固として抗議する。

この度のロシアによるウクライナ侵攻は、独立した主権国家に対する許しがたい蛮行であり侵略戦争に対して断固抗議すると共に、ロシア軍の条件なしの即時撤退を要求する。今も続いている戦争状態の中で亡くなられた多くの市民や傷つき被害を受けているウクライナ人民に対し心から哀悼の意を表する。

言うまでもなく、戦争は人類にとって最大の公害である。公害根絶と地球環境を守ることを目指して活動してきた当会として、今回の事態を座視して容認することはできない。いわんや今回のロシア軍の行動は国連憲章違反、国際人道法違反である。

更に核の脅威を振りかざしての軍事的威圧は、被ばく国日本として、断じて容認できないものである。

今回のロシア侵略行動の影響により、化石燃料をロシアに依存していたヨーロッパを始めとして世界中で化石燃料価格の高騰が続き、その影響で日本国内でも化石燃料や石油由来の資源等の価格高騰を招いている。また、原発への攻撃・占領などの危険性も明らかになった。福島原発事故の反省もなくまた今回明らかになった危険性も考えずに原発再稼働を推進する動きは許せない。化石燃料に依存し、原発を容認する現行制度から気候危機に対応する再生可能エネルギーへの転換は待ったなしである。

戦争は多くの人命を傷つけ、失い、そして地球環境も大きく損なう人災であり、深刻さを増す気候危機や未曾有の新型コロナウイルス出現に対し、世界中で力を合わせて対処しなければならない時に、ロシアによるこの蛮行は許すわけにはいかない。世界中が1日も早く戦争をやめさせるために全力を尽くそう。

2022年3月10日 公害・地球環境問題懇談会